

文京区国民健康保険

第2期データヘルス計画

第4期特定健康診査等実施計画

(令和6年度～11年度)

令和6年●月



文京区



**文京区国民健康保険
第 2 期データヘルス計画
第 4 期特定健康診査等実施計画
(令和 6 年度～11 年度)**

目次

第1章 計画の策定に当たって.....

1. 基本的事項

1-1. 計画策定の背景と目的

1-2. 計画の位置付け

1-3. 計画の期間

1-4. 実施体制・関係者連携.....

2. 現状の整理.....

2-1. 文京区国民健康保険の現状

2-2. 前期計画に係る考察.....

3. 健康・医療情報等の分析及び分析結果に基づく健康課題

3-1. 医療費の現状

3-2.

3-3. 3-2以降については、「疾病分類別の医療費」や「生活習慣病の現状」等、区の健康課題と当該課題に係る分析(性・年齢構成別や、地域別等多角的・複合的な視点に立って実施します。)の結果を項目建てして記載します。

3-4.

3-5.

第2章 第2期データヘルス計画

1. 主な課題の整理と対策の方向性

1-1. 課題と対策の方向性.....

1-2. 優先的に取り組む対策.....

2. 保健事業の内容及び評価指標

2-1.

2-2. 「東京都区市町村国民健康保険 共通の評価指標」を踏まえ、
2-3. 特定健康診査事業、特定保健指導事業等の各種保健事業について、分析結果に
2-4. 応じて、ストラクチャー(体制)・プロセス(方法)、アウトプット、アウトカムを設定し、
2-5. それぞれ記載します。

第3章 第4期特定健康診査等実施計画	
1. 特定健康診査及び特定保健指導の対象となる生活習慣病	
2. 特定健康診査及び特定保健指導の実施状況	
3. 達成しようとする目標	
3-1. 目標の設定	
3-2. 特定健康診査及び特定保健指導の目標値	
4. 特定健康診査・特定保健指導の実施方法	
4-1. 特定健康診査	
4-2. 特定保健指導	
5. その他	
第4章 計画の進行管理等について	
1. 計画の評価・見直し	
2. 計画の公表・周知	
3. 個人情報の取扱い及び守秘義務規定の遵守	
4. 地域包括ケアに係る取組	
参考資料	

第1章

計画の策定に当たって

第 1 章 計画の策定に当たって

1. 基本的事項

1-1. 計画策定の背景と目的

(データヘルス計画及び特定健康診査等実施計画の違いや根拠法令に関する説明とともに、両計画をより実効性のある計画にするため章立てして一体的に策定する旨の説明を記載します。)

(1) データヘルス計画

(データヘルス計画策定の背景について記載します。)

(2) 特定健康診査等実施計画

(特定健康診査実施計画策定の背景について記載します。)

1-2. 計画の位置付け

1-3. 計画の期間

(令和 6 年～11 年度とする旨と、その理由について記載します。)

1-4. 実施体制・関係者連携

(計画策定に当たりご意見をいただく本検討協議会のほか、庁内関係組織について記載します。)

また、保健事業の実施にあたり連携を行う、医師会・医療機関、委託業者等についても記載します。)

体制図(イメージ)

2. 現状の整理

本項では、区の人口や被保険者数、連携先となる地域関係機関等の基本情報に加え、加入状況（構成割合、推移等）等の保険者の特性について記載し、現状を整理していきます。

2-1. 文京区国民健康保険の現状

① 区の人口と国保加入者数

		全体	%	男性	%	女性	%
人口							
国保加入者（人）合計							
	0～39歳						
	40～64歳						
	65～74歳						
	平均年齢						

② 地域の関係機関

保健医療関係団体：

連携内容

国保連合会・国保中央会：

連携内容

後期高齢者医療広域連合：

連携内容

その他：

連携内容

③ 保険者の特性

被保険者の推移

年齢別被保険者構成割合

その他

④ 加入者の性・年代別構成割合の比較（文京区・東京都・国）

2-2. 前期計画に係る考察

本項では、これまで実施してきた保健事業の概要とその評価（アウトプット・アウトカムベースでの達成状況）等を基に2つの計画についてそれぞれ振り返り、考察します。

① 前期計画における優先的に取り組む各対策における指標及び取組一覧

指標・取組	分類
1 特定健康診査受診率の向上	
1 特定健康診査受診率（特定健康診査実施計画共通）	アウトカム指標
1 対象者の特性に応じた受診勧奨	取組
1 特定健康診査の未受診者に対する受診勧奨ハガキの送付回数及び効果 2 健康意識と特定健康診査受診（未受診）理由に関するアンケート調査の実施	アウトプット指標
2 人間ドック結果の収集	取組
1 特定健康診査受診率に占める人間ドック等のみなし健診結果の割合	アウトプット指標
3 受診しやすい環境の整備	取組
1 受診しやすい環境の整備	アウトプット指標
4 特定健康診査のPR	取組
1 前年度まで健診を受診しておらず、当該年度に初めて健診を受診した人の割合	アウトプット指標
5 受診者に対する健康への意識づけ	取組
1 健康意識の向上や行動へつながる、より効果的な情報提供の実施	アウトプット指標
2 生活習慣病の軽度リスク者対策	
1 特定保健指導対象者割合の減少 2 血糖・血圧・脂質検査値いずれかの基準値超該当者の割合 3 医療機関への受診勧奨対象者の割合 4 医療機関への受診勧奨対象者が医療機関を受診した割合 5 非肥満で高血糖の方の割合	アウトカム指標
1 特定保健指導実施体制の改善	取組
1 特定保健指導実施率の向上（特定健康診査実施計画共通）	アウトプット指標
2 健康状態に応じた支援	取組
1 保健指導対象外の方への個別の受診勧奨・情報提供	アウトプット指標
3 糖尿病性腎症重症化予防	
1 人口透析患者数	アウトカム指標
1 糖尿病重症化予防	取組
1 糖尿病重症化予防の実施	アウトプット指標
4 医療費適正化対策	
1 加入者一人当たり医療費 2 ジェネリック医薬品数量シェア 3 ジェネリック医薬品への月平均切り替え人数の割合	アウトカム指標
1 ジェネリック医薬品の利用促進	取組
1 基準該当者に対するジェネリック医薬品差額通知の送付回数及び効果 2 ジェネリック医薬品利用促進のためのPR	アウトプット指標
2 医療費通知	取組
1 医療費通知の送付回数	アウトプット指標
3 重複・頻回受診が疑われる方へのサポート	取組
1 重複・頻回受診に関する理解の促進	アウトプット指標
4 重複服薬が疑われる方への残薬調整	取組
1 重複服薬に関する理解の促進	アウトプット指標

② 前期計画の保健事業の内容及び最終評価

(1) 成果による指標

評価指標 アウトカム 1	特定健康診査受診率 (特定健康診査実施計画共通)						
		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	目標値	47.5%	50%	52.5%	55%	57.5%	60%
	実績値						
測定方法	特定健診・特定保健指導実施結果法定報告総括表の「健診受診率」より						

(2) 取組及び取組の実施状況・実施量による指標

取組	対象者の特性に応じた受診勧奨						
概要	<p>1. 対象者の特性に応じた受診勧奨 年齢層や連続未受診者、不定期受診者など、対象者の特性や受診状況に合わせた受診勧奨ハガキを送付します。</p> <p>過去の特定健康診査の受診状況に応じて受診勧奨の方法をきめ細かく変更する等、効果的な受診勧奨を推進し、受診を継続することで継続的な健康管理を行ってもらえるような取組を行います。</p>						
対象年齢	40～74 歳						
対象者	ある時点において未受診の方						
評価指標 アウトプット 1-1	特定健康診査の未受診者に対する受診勧奨ハガキの送付回数及び効果						
		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	目標値	年 1 回以上					
	実績値						
測定方法	事業実績より（送付したことにより受診につながった件数・割合）						
評価指標 アウトプット 1-2	健康意識と特定健康診査受診（未受診）理由に関するアンケート調査の実施						
		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	目標値						
	実績値						
測定方法	事業実績より						
考察							

(以下、同様に各保健事業の振り返り・評価を記載)

3. 健康・医療情報等の分析及び分析結果に基づく健康課題

本項では、加入者の医療費の推移、疾病別医療費の状況について、他自治体平均と比較しています。また、「対応する健康課題 NO」は次章「課題と対策の方向性」に対応しています。

3-1. 医療費の現状

標準化ツール「Ⅱ健康・医療情報等の分析と課題」を参考に作成

健康・医療情報等のデータ分析から見た内容	対応する健康課題 NO
平均寿命・平均自立期間・標準化死亡比 等	
<ul style="list-style-type: none"> ●平均寿命は、男性**.*歳、女性**.*歳。男女とも都平均と同水準である。(令和4年度) ●平均自立期間は、男性**.*歳、女性**.*歳。男女とも都平均と同水準である。(令和4年度) 	
【図表1】地域の全体像の把握ー平均寿命/平均自立期間	
医療費の分析	
医療費のボリューム(経年比較・性年齢階級別 等)	
<ul style="list-style-type: none"> ●加入者は減少傾向にあるが、医療費は増加傾向にある。令和4年度の一人あたり医療費(医科)は**,**.*円で全国平均(**,**.*円)、都平均(**,**.*円)よりも高い水準である。特に男性の60歳代における一人あたり医療費(医科)については、都平均(**,**.*円)よりも高いという特徴がある。 ●一人あたり医療費(歯科)も年々増加しており、令和4年度は平成30年度の*.*倍になっている。また、*,**.*円で全国平均(*,**.*円)、都平均(**,**.*円)よりも高い水準である。 	
【図表2】健診・医療・介護データからみる地域の健康課題	
疾病分類別の医療費	
<ul style="list-style-type: none"> ●疾病分類別医療費の割合は、がん(**.*%)、循環器系疾患(**.*%)、精神(**.*%)の順に多い。都と比較すると循環器系疾患の割合が高い。 ●1件あたりの入院医療費は悪性新生物(***,**.*円)、心疾患(***,**.*円)、脳血管疾患(***,**.*円)の順に高い。都内順位も、悪性新生物(*位)、心疾患(*位)が高い。 	
【図表2】健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 【図表3】疾病別医療費分析	
後発医薬品の使用割合	
●後発医薬品の使用割合は**.*%(令和4年度実績)。国の目標値80%より低い。	
【図表5】国公表データ(毎年9月診療分と3月診療分を公開)	
重複・頻回受診、重複服薬者割合	
●重複・多剤服薬、頻回受診者が被保険者全体の**.*%(***人)いる。	
【図表6】保健事業介入支援管理/重複・多剤処方の状況	

健康・医療情報等のデータ分析から見た内容	対応する健康課題 NO
特定健康診査・特定保健指導の分析	
<p>特定健康診査・特定保健指導の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度の特定健診の受診率は**.*%であり、年々微増傾向で都平均 (**.*%) より高いものの国の目標値 60%には及ばない。 ●特定健診の都との比較（性・年齢別）では、60歳以上の受診率は男女ともに都平均より高いが、男性の60歳未満の受診率が**.*%と低い。 ●特定保健指導の実施率は**.*%で都平均 (**.*%) より低い。 ●特定保健指導の都との比較（性・年齢別）では、60歳以上の男性の実施率が都平均より低い。 <p style="text-align: center;">【図表7】性・年齢別階級別特定健診実施率（法定報告） 【図表8】性・年齢別階級別特定保健指導実施率（法定報告） 【図表9】健康スコアリング（健診）</p>	
<p>特定健診結果の状況（有所見率・健康状態）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣病リスク保有者の割合を年齢調整して都と比較すると、LDL コレステロール (**.*%) 血糖 (**.*%) は都平均よりやや少ないが、男性のBMI (**.*%)、腹囲 (**.*%)、血圧 (**.*%) は都平均より多い。 ●内臓脂肪症候群の該当者割合を年齢調整して都と比較すると**.*%であり、都平均 (**.*%) よりやや高い。 ●生活習慣病リスク保有者の割合を性・年齢階級別に都と比較すると、多くの項目について、男女共に全年齢階級で該当者割合が高い。 <p style="text-align: center;">【図表9】健康スコアリング（健診） 【図表10】年齢調整後有所見者割合（KDB データを年齢調整ツールで分析）</p>	
<p>質問票調査の状況（生活習慣）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣リスク保有者の割合は、喫煙率 (**.*%) 飲酒習慣リスク (**.*%) が都平均より多い。 ●生活習慣改善意欲は男性が全体的に低く、「改善意欲なし」が**.*%と都平均**.*%より大幅に多い。 <p style="text-align: center;">【図表9】健康スコアリング（健診） 【図表11】質問票調査の状況（KDB）</p>	

健康・医療情報等のデータ分析から見た内容	対応する 健康課題 NO
<p>レセプト・健診結果等を組み合わせた分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健診未受診かつ医療機関での治療のない人（健康状態不明者）が***%いる。 ●高血圧の有所見者で未治療者が***%いる。 ●糖尿病の治療中断者が***%いる。 	
【図表 12】 有所見者の状況	
<p>介護費関係の分析</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●要介護認定率は**.*%で、都平均（**.*%）よりも低いが、1件あたり介護給付費は**,***円と、都平均（**,***円）よりも高い。 ●第2号被保険者の要介護認定率が**.*%と都平均より高く、要介護に至る原因疾患の第1位が脳血管疾患となっている。 	
<p>【図表 2】 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 【図表 14】 介護給付費の分析</p>	
<p>その他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の受診率が都平均より低い傾向にある。（胃がん検診（*.*%）肺がん検診（*.*%）大腸がん検診（*.*%）乳がん検診（*.*%）子宮頸がん検診（**.*%）） ●本区では令和3年度から一体的実施に取り組んでいるが、〇〇都後期高齢者医療広域連合の分析によると、都内区市町村では後期高齢者に対する糖尿病性腎症重症化予防事業が進捗しているのに対し、本区では潜在的な対象者のごく一部に実施するに留まっている。 	
<p>【図表 13】 地域保健・健康増進事業報告 【図表 15】 〇〇都後期高齢者医療広域連合 集計結果</p>	

参照データのグラフ・表及び分析結果コメントを記載します。

都が設定する共通の評価指標に関する参照データ

分析結果表、グラフ

共通の評価指標から見える特徴

「Ⅱ 健康・医療情報等の分析と課題」内の参照データ

分析結果表、グラフ

データ分析の結果

3-2. 疾病分類別医療費の現状

本項では、疾病分類別の医療費について、性・年代や入院・外来別の分析を通して、文京区として取組が必要な疾患について分析します。

3-2以降については、「疾病分類別の医療費」や「生活習慣病の現状」等、区の健康課題と当該課題に係る分析（性・年齢構成別や、地域別等多角的・複合的な視点に立って実施します。）の結果を項目建てして記載します

第2章

第2期データヘルス計画

第2章 第2期データヘルス計画

1. 主な課題の整理と対策の方向性

(第1章の分析結果をもとに、文京区の課題及び優先的に取り組む対策について検討するとともに、次項で示す健康課題から、「計画全体の目標」(標準化シート参考)を記載します。)

1-1. 課題と対策の方向性

	健康課題	優先	対応する 保健事業 番号
A			
B			
C			
D			
E			
F			
G			
H			
I			
J			

	計画全体の目標	計画全体の評価指標
i		
ii		
iii		
iv		
v		
vi		
vii		
viii		
ix		
x		

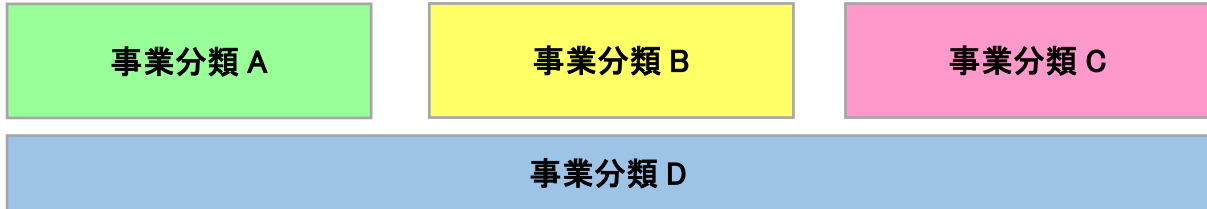
保健事業 番号	事業分類	事業名	重点・ 優先度

計画策定時 実績	目標値					
2022 (R4)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)

1-2. 優先的に取り組む対策

(課題に対して優先的に取り組む対策について事業分類毎にまとめ、指標及び取組一覧を記載します。)

【イメージ】 ※事業分類は4つとは限らない



優先的に取り組む各対策における指標及び取組一覧

指標・取組		指標
1 事業分類 A		
計画全体の目標 i		アウトカム
計画全体の目標 ii		
計画全体の目標 iii		
計画全体の目標 iv		
保健事業①		アウトプット
保健事業②		
保健事業③		
保健事業④		
2 事業分類 B		
計画全体の目標 v		アウトカム
計画全体の目標 vi		
計画全体の目標 vii		
保健事業⑤		アウトプット
保健事業⑥		
保健事業⑦		
3 事業分類 C		
計画全体の目標 viii		アウトカム
保健事業⑧		アウトプット
保健事業⑨		
4 事業分類 D		
計画全体の目標 ix		アウトカム
計画全体の目標 x		
保健事業⑩		アウトプット

2. 保健事業の内容及び評価指標

文京区の課題から、今後の保健事業を評価指標とともに整理します。

(文京区の課題及び優先的対策事項をもとに、令和6年度以降に実施・検討する取組について、アウトカム指標(成果)及びアウトプット指標(保健事業の実施状況・実施量)を設定し、評価を行います。

また、各取組に共通して、ストラクチャー指標(保健事業の実施構成等)、プロセス指標(保健事業の実施過程)による評価も合わせて行います。)

2-1. 特定健康診査受診率の向上

(1) 成果による指標

評価指標 アウトカム 1	計画全体の目標 i					
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	指標の定義					
	計画策定時 実績					

(2) 取組及び取組の実施状況・実施量による指標

取組	保健事業①					
概要	(事業概要等)					
評価指標 アウトプット ①-1	実施内容					
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	測定方法					
評価指標 アウトプット ①-2	実施内容					
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	測定方法					
プロセス	(事業の流れに沿って記載)					
ストラクチャー	(連携先の組織別に記載)					

(以下、同様に「計画全体の目標」ごとに個別保健事業の詳細を記載)

第 3 章

第 4 期特定健康診査等実施計画

第3章 第4期特定健康診査等実施計画

1. 特定健康診査及び特定保健指導の対象となる生活習慣病

(特定健康診査、特定保健指導の対象となる疾患とその起因について記載します。)

2. 特定健康診査及び特定保健指導の実施状況

(文京区の特定健康診査の実施概要の説明及び、特定保健指導の実施概要、医療機関受診勧奨について記載。指導対象者の選定基準表と積極的支援・動機付け支援の説明を記載します。)

「特定健康診査等の実施結果総括表」にて過去の状況について記載

- ・特定健診の状況(対象者、受診者、受診率等)
- ・内臓脂肪症候群(メタボ)の状況(該当者、予備群該当者等)
- ・生活習慣病にかかる薬剤の服薬状況
- ・特定保健指導の状況

3. 達成しようとする目標

3-1. 目標の設定

(本計画の実施により達成する目標について記載します。)

3-2. 特定健康診査及び特定保健指導の目標値

(各年度における目標値を記載します。)

(1) 特定健康診査の目標値

令和6年度から令和11年度までの特定健康診査受診率の目標値を下表のとおり設定します。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
受診率 (目標値)	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%
対象者数 (推計)	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人
受診予定者数 (推計)	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人

(2) 特定保健指導の目標値

令和6年度から令和11年度までの特定健康診査受診率の目標値を下表のとおり設定します。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
実施率 (目標値)	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%	〇〇%
対象者数 (推計)	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人
実施予定者数 (推計)	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人	〇,〇〇〇人

4. 特定健康診査・特定保健指導の実施方法

(特定健康診査及び特定保健指導について、対象者、実施場所、実施項目、実施期間、実施方法（委託の有無）、周知の方法等を記載します。)

4-1. 特定健康診査

- (1) 実施場所
- (2) 実施項目
- (3) 実施時期
- (4) 委託の有無
- (5) 受診方法
- (6) 周知・案内方法
- (7) 事業主健診等の健診受診者のデータ収集方法
- (8) 特定健康診査データの保管及び管理方法
- (9) 年間スケジュール

4-2. 特定保健指導

- (1) 実施場所
- (2) 実施内容
- (3) 実施時期
- (4) 委託の有無
- (5) 利用方法
- (6) 周知・利用勧奨
- (7) 特定保健指導データの保管及び管理方法
- (8) 年間スケジュール

5. その他

(区で実施する各種がん検診等との連携等、今後の事業の方向性について記載します。)

第4章

計画の進行管理等について

第4章 計画の進行管理等について

1. 計画の評価・見直し
2. 計画の公表・周知
3. 個人情報の取扱い及び守秘義務規定の遵守
4. 地域包括ケアに係る取組

文京区国民健康保険

第2期データヘルス計画

第4期特定健康診査等実施計画

令和6年●月策定

発行／文京区

編集／福祉部 国保年金課・保健衛生部 健康推進課

〒112-8555

東京都文京区春日一丁目 16 番 21 号

電話 03-3812-7111 (代表)
